

令和4年度成長戦略アクションプランの推進・検証について

参考資料2

- 令和4年度アクションプランの推進・検証の考え方
 ・令和4年度アクションプランにおける各戦略の施策からKPIへの寄与度が高い主な事業を抽出し、進捗状況と実績等の検証を行う。
 ※ 上記以外の事業については、総合計画で定めたKPIにより実績等を把握

戦略名	KPI	A. KPI向上のための施策 (=R4アクションプランに掲げる施策)	B.事業名	C.概要	D.予算額	E.期間	F.実績、KPIへの寄与
(2)まちづくり戦略	・富山の自然や風土を活かし、新しい文化を組み合わせ持続可能なまちづくりプロジェクトの創出	①居心地がよく個性的な市街地・田園地域づくり	デジタルを活用した魅力ある都市・田園地域研究調査事業	「AIやICTなど新しい技術やサービスを活用し、地域課題解決や地域振興に向けた実証実験」の誘致等や「本県の美しい景観を活かし、人と自然が共存できる持続可能で空間価値の高い田園地域の創出」について検討するため、その先進的取り組み及びモデル地域の調査、研究を実施	6,000	R4.4～R5.3	<ul style="list-style-type: none"> ・R4.4有識者による県内視察実施 ・R4.9「風の谷」フォーラム開催（提唱者である安宅氏の講演、意見交換等の実施） ⇒「デジタルを活用した魅力ある都市・田園地域づくり」に向け、県民等の理解の深化に寄与 ・R5年度から、「まちづくり戦略PT」に「持続可能な魅力ある田園地域検討専門部会」を設置し、持続可能で空間価値の高い、魅力ある田園地域づくりについて議論を深めることとしている。
			令和新時代まちづくり推進事業	市町村が多様な主体と連携し実施する地域の特色・強みを活かしたまちづくりを支援	41,000	R4.4～R5.3	南砺市（事業実施主体：ジソウラボ共同事業体）の活動を支援 ⇒市町村が多様な主体と連携して実施するまちづくりプロジェクト推進に寄与
	・市町村とも連携しながら、地域主導・官民共創による個性的なまちづくりに向けた地域での新たな取り組みや発展的な事業展開を行う組織の創出（15組織）	②官民連携によるまちづくりや社会的課題解決の推進	官民連携人材育成事業	将来的な官民連携のモデル事業の創出に向け、PPP/PFIなどの多様なスキルを学ぶ実践的な研修に職員を派遣	18,810	R4.4～R5.3	<ul style="list-style-type: none"> ・研修受講生による官民連携実証イベントを実施 ・「ケンチョウマルシェ」を県庁前公園で開催（R4.8.19第1回、R4.9.30第2回） ・「TAKIBI CITY」を環水公園親水広場で開催（R4.10.28） ⇒将来的な官民連携のモデル事業の創出に向け、職員のノウハウ・スキルを向上
			官民連携・規制緩和推進体制強化事業	民間事業者からのワンストップ相談窓口として、県庁内に「官民連携・規制緩和推進デスク」を設置し、官民連携の推進体制を強化	1,600	R4.4～R5.3	R4.4～R5.3 ・デスク相談件数440件 ・企業との包括連携協定 R4新規6件（カターレ富山、佐川急便、NTTドコモ、ジェトロ、あいおいニッセイ同和損保、明治安田生命保険） ⇒官民連携による事業創出に向け、連携体制の強化に寄与
		令和新時代まちづくり推進事業【再掲】	市町村が多様な主体と連携し実施する地域の特色・強みを活かしたまちづくりを支援	41,000	R4.4～R5.3	南砺市（事業実施主体：ジソウラボ共同事業体）の活動を支援 ⇒市町村が多様な主体と連携して実施するまちづくりプロジェクト推進に寄与	